

医学セミナー

日時: 2015年12月16日(水) 17:00-19:00

場所: 健康医学イノベーション棟8階講堂

『医薬品開発の世界的潮流と 日本の役割』

演者: 岩崎 甫 先生

山梨大学 副学長/先端応用医学講座 特任教授

元 グラクソ・スミスクライン 開発本部長

岩崎先生は、医師でありながら、永らく外資系の大手製薬企業数社の開発部門のトップとして医薬品開発に従事され、現在は山梨大学の副学長ならびに橋渡し研究・臨床研究支援組織の教授としてご活躍されています。

今回の講演では、医薬品とくに抗癌剤開発のグローバルの潮流をご紹介頂き、その中で日本は、どのような位置づけにあるか、どのように対応すべきかを、岩崎先生の実際のご経験に基づきお話頂きます。

さらに、この秋に岩崎先生が視察に行かれたスタンフォード大学の医薬品開発の教育・育成システム**SPARK**、医療機器開発の起業家養成システム**Biodesign**についてもご紹介頂きます。

本講演は、大学院の授業として実施することから、英語でのお話しが中心になります。

問合せ先: つくば臨床医学研究開発機構(T-CReDO)

医学医療系 教授 橋本幸一

029-853-7945 koichi.hashimoto@md.tsukuba.ac.jp

Date: **Dec.16 (Wed)**, 2015. **17:00—19:00**

Venue: **8F Health and Medical Science Innovation
Laboratory**

Global Drug Development, and the Role of Japan

Speaker: Prof. Masaru Iwasaki

Vice president, University of Yamanashi

**Ex Director, Medical Development Department,
GlaxoSmithKline KK**

This seminar will be held in English.

Koichi Hashimoto

Tsukuba Clinical Research and Development Organization (T-CReDO)

029-853-7945 koichi.hashimoto@md.tsukuba.ac.jp